

様式第8号

禁 止 行 為 解 除 許 可 申 請 書

①年 月 日

芳賀地区広域行政事務組合
②消防長 様

③申請者
住 所
氏 名
電 話

印

芳賀地区広域行政事務組合火災予防条例第23条第1項の規定による、指定場所における禁止行為について、解除の許可を受けたいので下記により申請します。

防 火 対 象 物	所 在 地		④ 電話番号		
	名 称		⑤	用 途	⑥
	関 係 者	住 所	⑦		
氏 名		⑦			
解 除 の 許 可 を 受 け よ う と す る 場 所	階		⑧	階の用途	⑨
	名 称		⑩	場所の用途	⑪
	構 造		⑫	内部仕上	⑬
解 除 の 許 可 を 受 け よ う と す る 行 為	種 類		⑭喫煙・裸火の使用・危険物品の持込み		
	期 間		⑮ 年 月 日 から 年 月 日 まで		
	理 由		⑯		
	内 容		⑰		
⑱ 行 為 者	住 所				
	職 業				
	氏 名		(年令 歳) 男・女		
火災予防上講じた措置			⑲		
※ 受 付			※ 経 過		

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 行為者が2人以上の場合は、その所属、氏名、年齢、性別等を記載した書類を添付すること。
- 法人の場合は、その名称及び代表者氏名、主たる事業所の所在地を記入すること。
- 指定場所の詳細図及び当該場所付近の概要図を添付すること。
- ※欄には、記入しないこと。

項 目		記 入 要 領
①年月日		申請書を提出する年月日を記入する。
②消防長		消防長名を記入する。
③申請者		禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物（建物）の所有者・防火管理者等責任者が明確な者の住所、氏名、電話番号を記入し押印する。 （法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名・電話番号を記入し押印する。）
防 火 対 象 物	④所在地	禁止行為を行う指定場所を有する防火対象物（建物）の所在地及び電話番号を記入する。
	⑤名 称	防火対象物の名称を記入する。（例）〇〇市〇〇会館
	⑥用 途	防火対象物全体の用途を記入する。（例）劇場・公会堂・店舗等
	⑦関係者	防火対象物（建物）の責任者（社長・店長等）の住所及び氏名を記入する。
解除の 許可を 受けよ うとす る場所	⑧階	申請場所の階を記入する。
	⑨階の用途	申請場所の階の用途を記入する。（例）公会堂
	⑩名称	防火対象物（建物）内のどこの場所であるか特定できる名称を記入する。 （例）〇〇市〇〇会館大ホール
	⑪場所の用途	申請場所の実態用途を記入する。（例）大ホール舞台部等
	⑫構 造	申請する防火対象物（建物）の構造を記入する。 （例）鉄筋コンクリート造等
	⑬内部仕上	申請する防火対象物（建物）の内部仕上を記入する。 （例）不燃仕上・準不燃仕上
解除の 許可を 受けよ うとす る行為	⑭種 類	解除許可を申請するものを○で囲うこと。
	⑮期 間	解除許可を必要とする期間を記入する。恒常的な行為で期間がない場合は、開始日のみを記入すること。
	⑯理 由	解除許可を必要とする理由を具体的に記入する。 （例）演出効果を上げるため。
	⑰内 容	行為内容を具体的に記入する。（例）火薬（〇〇）を使用し、爆発音を出す。内容が複雑なものは別紙等に記載すること。
⑱ 行為者	住 所 職 業 氏 名	解除許可を必要とする禁止行為を行おうとする者の住所、職業、氏名を記入する。年齢を記入し、性別を○で囲うこと。 （法人の場合は、法人名と住所、名称及び代表者の職・氏名を記入すること。）
⑲火災予防上講じた措置		解除許可を受けようとする行為に対して火災予防上講じた内容を記入する。内容が多いものは、別紙等に記入すること。 （例）ABC粉末消火器（10型）○本と消火係○名を舞台部両袖に配置する。